

平成 21 年 10 月 1 日

住まいづくり支援建築会議 情報事業部会議事録（案）

日時：平成 21 年 10 月 1 日（金）18 時～20 時 30 分

場所：本会 304 会議室

出席者：幹 事 山本洋史，小檜山雅之（記録）

委 員 楠山登喜雄，富田路易，橋本彼路子，平田京子，吉川徹，渡邊朗子

事務局 川田昭朗

■資料

No.3-1 2009 年 7 月 28 日 情報事業部会議事録（案）

No.3-2 2009 年 9 月 18 日 戸建 WG 議事録（案）

No.3-3 10/24 ブレーメン市民講座について

No.3-4 住まいづくり市民セミナー@仙台「安心して長く住み続けられる住まいとは？」報告メモ，決算表，記録ほか

No.3-5 2010 年度大会期間中の「住まいづくり市民セミナー@富山」の企画案

No.3-6 その他の審議事項

■審議

1. 前回議事録

承認された。

2. 戸建 WG 活動報告（資料 3-2）

- ・「重要事項説明」のグレーゾーンについてまとめることになった。詳細には踏み込まず，市民に対し，このような場合はグレーゾーンであるとわかるような情報提供を目指す。
- ・性能表示の弊害についても検討を行う。

3. ブレーメン市民講座について（資料 3-3）

- ・日時：10 月 24 日（土）14～16 時（関係者は 13:30 に集合）
- ・会場：京葉銀行文化プラザ 7 階会議室
- ・講師：吉川委員，渡邊委員，富田委員の 3 名
- ・資料代は，著者割引により 1,600 円となった。
- ・会場周辺の地域特性を考慮し，第一部では団地や耐震について触れる。
- ・Q&A セッションを入れる。
- ・山本幹事が申し込み人数と客層を確認し，講師の委員に連絡する。
- ・10 月 3 日「ブレーメン相談室」オープン記念シンポジウムの紹介があった。

4. 住まいづくり市民セミナー@仙台について（資料 3-4）

- ・8 月 30 日に無事終了。参加者約 80 名（非専門家の市民は 20 名程度と思われる）。
- ・支部の支出負担が大きかった。来年度以降は負担が大きくなるよう計画する。

- ・市岡先生の報告メモの反省点を参考に、準備や広報を早めに進める。
- ・部会ホームページに市民セミナーのページを作成する（小檜山幹事）。

5. 住まいづくり市民セミナー@富山の企画案について（資料 3-5）

- ・8月12日に小檜山幹事が富山県建築住宅センターにて小林英俊専務理事、澤田徹係長、白山徹富山支所長（富山県建築士事務所協会専務理事事務局長）と打合せを行った。10月上旬までに企画案を富山支所に送付し、開催を検討していただくことになった。
- ・新潟大学中村友紀子講師、福井大学吉田伸治准教授が開催に向けて協力していただけることになった。
- ・住まいづくり支援建築会議の予算は1月の運営委員会で決定する。今年度予算は11万円であったが、広報費用などを含め、これ以上とすることも可能。
- ・企画案の検討を行った。講演構成がハードに偏っているので、ソフト面も加える。
 - バリアフリー、高齢者に優しい住宅、車に乗れない人の住み替えなど
講師案：地元ベテラン建築士
 - 住環境、まちづくり、コンパクトシティ
講師案：地域に根差したまちづくりの研究者

6. 登録会員の参加機会について（資料 3-6）

- ・これまでには、マンションのホームページ・書籍作りに関連したワークショップの開催、2008年度大会の研究懇談会資料への寄稿で参画していただいたことがある。
- ・登録会員の住まいづくり支援の体験を集め、暗黙知を形式知化してはどうか。
- ・支援事業部会関西WGでは、町歩きなどで登録会員が活発に活動している。支部ごとに見学会やツアーを企画してはどうか。
 - 学会の立場であれば、一般公開されていない場所を見学できることもある。
 - メーリングリストにイベント情報がコンスタントに流れるとよい。
 - 登録会員が事前に勉強して市民に語れるように、二段構えとしてはどうか。

7. 応急災害住宅について（資料 3-6）

- ・世界各地で災害が頻発し、住まいを失っている人がいる。日本でもいったん起きてしまってからでは遅く、平時から応急災害住宅のあり方を勉強・準備しておくべき。
- ・都市計画学会や地域安全学会などで研究調査が行われている。被災地で仮設住宅を提案する建築家も多くいる。本会でも検討を行っている小委員会が複数あるはず。
- ・構造委員会では縦割りの弊害をなくすため、情報交換の試みが行われている。どの委員会で検討されているかわかるように調査し情報提供してもよいのではないか。
 - 行うにしても、今年度は活動項目が多々あり難しく、来年度となる。

以上